

科目名	4級審判						年度	2025
英語科目名	Referee Level4						学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 1年次		必／選	選※	時間数	30	単位数	1 種別※ 実技
担当教員	都道府県審判インストラクター		教員の実務経験		有	実務経験の職種		サッカー審判員

【科目の目的】

各競技規則などの理解が進み、筆記試験に合格する。実技講習では、フィールド上の動きや対応の理解・整理が進み今後の審判員向けたスキルを獲得する。

【科目の概要】

サッカー4級審判取得のための講習会に参加します。

【到達目標】

- A. 競技規則（ルール）第1条～17条を理解し、それをもとに実技で動ける
 - B. テーマ沿った実技にて内容を理解しながら動ける
 - C. 筆記試験を行い合格できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合、授業前に教員室へ電話連絡をする。安全性を確保すること（学生自身の十分な体調管理、実技環境の確認と設営）。筆記試験により合格点以上の結果を残せない場合は不合格とする。別途受講料金が発生するため開催前までに振込を行い受講すること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は試験を受けることができない。

評価基準＝ループリック

ループリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	競技規則(ルール)第1条～17条を理解し、それをもとに実技で動ける		競技規則(ルール)第1条～17条が理解できる		競技規則(ルール)第1条～17条が理解できない
到達目標 B	テーマ沿った実技にて内容を理解しながら動ける		テーマ沿った実技にて内容を理解できる		テーマ沿った実技にて内容が理解できない
到達目標 C	筆記試験を行い100点で合格できる		筆記試験を行い70点で合格できる		筆記試験を行い合格できない
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

配布プリント

【參考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		4級審判			年度	2025
英語表記		Referee Level14			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法 自己評価
1	開校式ガイダンス理念	今後の流れ理念が理解できる	1 JFAビジョン	JFAビジョンについて理解できる	3	
			2 JFAの取組み	JFAの取組みについて理解できる		
			3 今回の学習目標	今回の学習目標について理解できる		
2	ルールの精神	ルールの精神が理解できる	1 ルールの精神	ルールの精神が理解できる	3	
3	審判員制度について	審判員制度について理解できる	1 JFA審判制度	JFA審判制度について理解できる	3	
4	競技規則第1条・第2条について	競技規則第1条・第2条について理解できる	1 ルール1条	ルール1条が理解できる	3	
			2 ルール2条	ルール2条が理解できる		
5	競技規則第3条・第4条について	競技規則第3条・第4条について理解できる	1 ルール3条	ルール3条が理解できる	3	
			2 ルール4条	ルール4条が理解できる		
6	競技規則第5条・第6条について	競技規則第5条・第6条について理解できる	1 ルール5条	ルール5条が理解できる	3	
			2 ルール6条	ルール6条が理解できる		
7	競技規則第7条・第8条について	競技規則第7条・第8条について理解できる	1 ルール7条	ルール7条が理解できる	3	
			2 ルール8条	ルール8条が理解できる		
8	競技規則第9条・第10条について	競技規則第9条・第10条について理解できる	1 ルール9条	ルール9条が理解できる	3	
			2 ルール10条	ルール10条が理解できる		
9	競技規則第11条・第12条について	競技規則第11条・第12条について理解できる	1 ルール11条	ルール11条が理解できる	3	
			2 ルール12条	ルール12条が理解できる		
10	競技規則第13条・第14条について	競技規則第13条・第14条について理解できる	1 ルール13条	ルール13条が理解できる	3	
			2 ルール14条	ルール14条が理解できる		
11	競技規則第15条・第16条・第17条について	競技規則第15条・第16・第17条について理解できる	1 ルール15条	ルール15条が理解できる	3	
			2 ルール16条	ルール16条が理解できる		
			3 ルール17条	ルール17条が理解できる		
12	実技講習1	実技講習1について理解できる	1 実技1	実技1について、動き方が理解できる	2	
13	実技講習2	実技講習2について理解できる	1 実技2	実技2について、動き方が理解できる	2	
14	筆記テスト	筆記テストを受けて合格できる	1 筆記試験	筆記試験を行い合格できる	1	
15	まとめ今後に向けて	まとめ今後に向けてが理解できる	1 今後の案内	今後の案内を理解できる	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかつた、D：まったくできなかつた

備考 等